

第3回 運営推進会議資料

日時：平成29年9月9日(土) 11:00～12:00

場所：デイサービスセンターみのり

1、施設長挨拶

デイサービスセンターみのり

2、参加者の自己紹介

3、利用登録状況

4、利用日変更について

5、日常生活支援総合事業実施報告

6、行事・レク・研修・会議の実施報告

7、苦情及び満足度調査報告

8、実地指導報告

9、意見交換と評価(感想)

10、閉会

1) 第3回デイサービスセンターみのり運営推進会議の開催についての挨拶

2) 会議出席者

【運営推進会議委員】

大宅学区民生児童委員協議会	1名
大宅地域包括支援センター	1名
ご家族代表	1名

【デイサービスセンターみのり関係者】

施設長	1名
介護職員	1名

3) 利用登録者概要

平成29年9月現在

登録者数	15名
介護度別登録者数	要介護1(4名) 要介護2(6名) 要介護3(2名) 要介護4(1名) 要介護5(1名)
	要支援(1名)
登録状況	月(8名) 火(5名) 水(8名) 木(4名) 金(9名)
平均年齢	80.5歳

前回(平成29年3月)

登録者数	17名
介護度別登録者数	要介護1(6名) 要介護2(4名) 要介護3(3名) 要介護4(1名) 要介護5(1名)
	要支援2(2名)
登録状況	月(7名) 火(6名) 水(7名) 木(7名) 金(9名) 土(0名)
平均年齢	81.5歳

- ◆ 入院及び施設入所の方がおり利用者登録が減っています。
- ◆ 十分な空きがあり全ての曜日で受け入れは可能です。

4) 利用日の変更について

- ・29年8月1日より、土曜日を休業日と致します。
よって、営業日は月～金の週5日となりますが、祝祭日は営業致します。
- ・休業日は、土曜日、日曜日と12月29日～1月3日の年末年始となります。

5) 日常生活支援総合事業実施報告

- ・29年4月より日常生活支援総合事業の「介護予防型デイサービス」を実施。
- ・現在、要支援2の方が2名登録され、1名が日常生活支援総合事業対象者としてご利用中です。他の1名は次回認定更新時より事業対象者になります。

6) 行事・レク・研修・会議の実施報告

【誕生日会実施状況】

3月	3名
4月	2名
5月	5名
6月	1名
7月	1名
8月	2名

内 容：誕生日ケーキ、記念撮影と手作り似顔絵プレートプレゼント

【行事实施状況】

- 4月 花見（平安神宮周辺ドライブ、記念撮影）
- 7月 七夕飾り（短冊飾り）
- 8月 夏祭り（金魚すく、射的、ビンゴ大会、たこやき、かき氷、記念撮影等）
- ・今年度の行事予定
- 9月 敬老の日（特別食、記念撮影、写真立て作り）
- 10月 運動会
- 12月 クリスマス、忘年会
- 1月 初詣

【研修報告】

- 4月 プライバシー保護に関する研修
内容： 1) 個人情報の危険性
2) 個人情報の取り扱い
3) 介護現場におけるプライバシーの意味
4) 介護現場でのプライバシーとは
- 6月 認知症ケア研修
内容： 認知症利用者の事例検討
- 8月 倫理及び法令厳守に関する研修
内容： 1) 倫理及び法令厳守の理解
2) 通所介護事業所における法令厳守
- ・今年度の研修予定
- 10月 非常災害時の対応に関する研修（山科消防署指導）
- 12月 介護予防及び介護度進行予防に関する研修
- 2月 機能訓練実施内容と目的についての研修

【会議報告】

- 6月 マニュアル検討会議
 - ・感染症及び食中毒予防マニュアルの変更
- 7月 サービス検討会議
 - ・外出レクリエーション実施について
- 8月 事故防止・権利擁護会議

- 9月 満足度検討会議

7) 【事故報告・ヒヤリハット及び苦情報告】

- ・8月にヒヤリハットが2件発生しています。

【苦情報告】

- ・3月8日に男性ご利用者より1件の苦情がありました。
- ・CMへ報告後、自宅訪問し話をお聞きし、直接謝罪して解決しております。

【満足度調査】

- ・年2回の満足度調査を実施しています。
- ・男性3名 女性12名 計15名

〔調査内容〕

- 1. ご利用内容 満足14名 普通1名
- 2. 食事内容 満足14名 普通1名
- 3. 送迎 満足14名 普通1名
- 4. 入浴 満足14名 普通1名
- 5. 機能訓練 満足14名 普通1名
- 6. レクリエーション . . . 満足14名 普通1名
- 7. 喫茶 満足15名
- 8. 職員対応 満足14名 普通1名

※普通と回答された方は、全て同じ方であったため、今後満足して頂けるように希望や対応など聴取しながら、支援して行くように心がけたいと思います。

8) 実地指導報告

※7月11日に京都市の実地指導を受け、その結果報告と実地指導の趣旨を伝える。

- ・実地指導とは、指定事務の制度説明、改正介護保険法の趣旨・目的の周知及び理解の促進、介護報酬請求に係る過誤、不正防止の観点から適正な請求事務指導など制度管理の適正化を図ることを目的として行われます。
- ・「実地指導」は、介護サービス事業者等の所在地に出向いて行われ、事業所に保管されている関係書類を基にして実地に指導を行うものです。

- ・実地指導の際に著しい運営基準違反が認められ、利用者の生命の危険がある場合、又は、報酬請求指導の際に不正が確認され著しく悪質な請求と認められる場合には**監査**に変更されます。
- ・実地指導の内容は大きく分けて「**運営指導**」と「**報酬請求指導**」があります。

「運営指導」

- ・高齢者虐待防止、身体拘束禁止等の観点から指導を行うとともに、個々の利用者毎の個別ケアプランに基づいたサービス提供を含む一連のケアマネジメントプロセスについてヒアリングと書類記録の確認が行われます。
- ・生活支援のためのアセスメントとケアプランの作成等が適切に行われ、個別ケアの推進によって尊厳のある生活支援の実現に向けたサービスの質の確保・向上が図られるよう運営上の指導が行われます。

「報酬請求指導」

- ・各種加算等について、報酬基準等に基づき必要な体制が確保されているか、個別ケアプランに基づきサービス提供がされているか、他職種との協働は行われているかなど届け出た加算等に基づいた運営が適切に実施されているかをヒアリングし書類記録の確認が行われます。
- ・請求の不適正な取扱いがあった場合は是正を指導されます。

◆今回の「実地指導」では、全ての項目において不備や是正及び指導はありませんでした。

今後も、適正な事業所運営が出来るよう心掛けて管理し、サービスの質の向上を目指して行きます。

9) 意見交換と評価(感想)

- ・施設長は、全ての報告を終え、運営推進会議委員出席者から下記の項目についての質疑応答を行った。

質問 1 : (ご家族)

自宅で転倒される方は多いのでしょうか。

回答 1 : (施設長)

自宅での転倒は、多く一人暮らしやご家族が目を離した際に転倒事故が発生していることと、ご本人は自分のADLや歩行状態を過剰に認識している傾向があり、これぐらいなら出来ると思って動かれ、転倒されているケースが多く発生していることを伝える。

質問 2 : (大宅包括)

2件のヒヤリハット内容について詳しく聞かせてほしい。

回答 2 : (施設長)

1件は、休養ベッドのカーテンを閉めた際に、棚の上にあったガーグルベースが落ちて、ご利用者に当たりかけたことと、2件目は、歩行器で移動されていたご利用者が、バランスを崩しよるけて、大きな声を出されたことがあったと伝える。どちらも怪我は無く大事にはならなかったが、転倒や怪我に繋が

る可能性があった為に、ヒヤリハット報告をしたこと伝える。

質問 3 : (民生員)

ご家族が要介護状態であり、また、身内が介護職についていたことを話され、介護の大変さを聞かれる。

回答 3 : (施設長)

自宅で転倒されることが多いことは伝えましたが、デイサービスやリハビリでADLや歩行状態が良くなってきた時などに転倒が増えることもあると伝える。自信を持ち行動範囲が広くなり転倒リスクも増えることもあり注意が必要です。また、介護職員は、離職率が多く人材不足で社会現象になっていることや、モチベーションを保ち続けることが難しいことを伝え、必要とされていることを念頭に置いて業務を行っていることを伝える。

感想 3 : (民生員)

様々な方を受け入れ、サービスを提供されていることを感謝される。

質問 4 : (施設長)

最近の要支援者や支援が必要な方は増えているのか聞かせてください。

回答 4 : (大宅包括)

把握できていない方も有りますが、対象者は増えています。今後は、介護保険外のサービスを増やす必要があり、ささえあいヘルパーやボランティアが行える体操教室などつくるなど、何かやらないといけないと思います。山科にもコーディネーターが配置されており、ボランティアを研修する施設も出来ているので、後は人材が必要と思いますが、65歳以上のボランティアさんなどの希望者が少ないようです。

質問 5 : (施設長)

ボランティアのヘルパーさんなどが実際に居宅へ行くようになった場合、事故や保証問題はどうかののでしょうか。

回答 4 : (大宅包括)

ささえあいヘルパーなどは、ヘルパー事業所へ登録して派遣される形になると思います。事故や保証に関しては未確認ですが、充分考える必要があると思います

- ・次回30年3月予定の第4回運営推進会議の出席確認・連絡方法等
 - ・構成員は、同じメンバーで同意を得る。
 - ・連絡は、FAXにて事前にお知らせします。

10) 閉会の挨拶

施設長は、本日の会議出席を感謝し、運営推進会議終了を告げ、次回開催への協力をお願いし閉会とした。